

福岡県立久留米聴覚特別支援学校

<p>時期</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対象：小学部児童（令和7年度：24名） ○ いつ：小学部内で実施する「6年生を送る会（学部遠足）」に実施（3月ごろ） 	<p>食育の視点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 食品を選択する能力 ○ 感謝の心 					
<p>取組内容</p>	<p>1 事前指導</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 5つのコースから自己の実態に応じたコースを1つ選択する（各学級） <table border="1" data-bbox="387 571 2040 708"> <tr> <td data-bbox="387 571 719 708"> <p>①ありがとうコース 家族に弁当を作ってもらい、感謝の言葉を伝える。</p> </td> <td data-bbox="719 571 1066 708"> <p>②親子でお弁当コース 弁当箱につめるなどのお手伝いをし、家族と一緒に台所に立つ。</p> </td> <td data-bbox="1066 571 1406 708"> <p>③おにぎりコース おにぎりを自分で作り、弁当箱におかずをつめる。</p> </td> <td data-bbox="1406 571 1727 708"> <p>④ステップコース おかずを1品以上自分で作る。</p> </td> <td data-bbox="1727 571 2040 708"> <p>⑤チャレンジコース 自分の力だけで作る。できれば買い物等も行う。</p> </td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ○ コースに応じて「お弁当の計画カード」を活用し計画を立てる →弁当の名前について、計画を誰と立てるかについて、完成図についてなど（各学級で時間設定） ○ 取組後に振り返りカードを活用して自分の取組を振り返る（保護者からの感想あり） <p>2 職員間での連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 年度当初の職員会議等で年間のスケジュール・取組内容等を確認する ○ 健康安全部の小学部担当が資料を準備、学部会で情報共有（1月または2月） <p>3 家庭等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ お知らせ文書を通して、弁当の日の取組を周知する ○ 取組後、学級便りや校内掲示板等で取組の様子を家庭や校内で共有する 			<p>①ありがとうコース 家族に弁当を作ってもらい、感謝の言葉を伝える。</p>	<p>②親子でお弁当コース 弁当箱につめるなどのお手伝いをし、家族と一緒に台所に立つ。</p>	<p>③おにぎりコース おにぎりを自分で作り、弁当箱におかずをつめる。</p>	<p>④ステップコース おかずを1品以上自分で作る。</p>	<p>⑤チャレンジコース 自分の力だけで作る。できれば買い物等も行う。</p>
<p>①ありがとうコース 家族に弁当を作ってもらい、感謝の言葉を伝える。</p>	<p>②親子でお弁当コース 弁当箱につめるなどのお手伝いをし、家族と一緒に台所に立つ。</p>	<p>③おにぎりコース おにぎりを自分で作り、弁当箱におかずをつめる。</p>	<p>④ステップコース おかずを1品以上自分で作る。</p>	<p>⑤チャレンジコース 自分の力だけで作る。できれば買い物等も行う。</p>				
<p>成果</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 毎年1回であるが継続して取り組むことで、こどもが体験を通して、食に関する興味・関心を高めることができた。 ○ 弁当の日の取組を通して、食に関するコミュニケーションを図られ、こどもと保護者の関係を深める機会となった。 							

